

# 特集 「もりおか駅前 開運ホコテン」 今年への期待



雨混じりの天候でスタートしましたが、午後からは晴れ間ものぞき、多くの人で賑わった「もりおか駅前 開運ホコテン」。写真は開運橋歩道橋から眺めた様子

2023年秋、盛岡駅前通りを歩行者天国にする初の企画「もりおか駅前開運ホコテン」が開催されました。歩いて楽しむまち盛岡をめざし、今年の内容をパワーアップして継続予定。通りの賑わいだけでなく、中心市街地全体の活性化を担う大きなポテンシャルを持ったイベントとして期待されています。

## 駅前初「ホコテン」 約1万人が来場

2023年10月21日、小雨まじりの土曜日。およそ1万人の来場者が訪れた「もりおか駅前開運ホコテン」（以下開運ホコテン）は、JR盛岡駅から開運橋までたくさんの人であふれていました。いつもは、路線バスや自動車の往来が激しいエリアです。幅15メートル長さ130メートルの道路を規制して歩行者天国を開催したこの日。観光客や地元住民が飲食や買い物を楽しみ、餅ふるまい、さんさ踊りやYOSAKOIソーランなどの催しが全体を盛り上げます。19の飲食ブース、子どもたちが遊べるフワフワトランポリンやポニー馬車など、来場者は普段歩くことができない車道を存分に楽しんでいました。



元気に踊るYOSAKOIソーランの出演者

この企画は、盛岡駅前商店街振興組合などで構成する「盛岡駅前ウオ

ちづくりをめざします。  
「コロナ禍の閉塞感を  
払拭する賑わい」

「まさか、駅前で歩行者天国ができるとは思わなかった」と実行委員長の石田和徳さん。石田委員長が理事長を務める盛岡駅前商店街振興組合は約60店舗で構成され、これまで「盛岡駅前開運100縁商店街」などのイベントを定期的に開催してきました。しかし、4車線で交通量が多い盛岡駅前通りは、盛岡市が掲げるテーマ「歩いて楽しむまち」を実現する難しさがあったのです。

「開運ホコテン」実施にあたり、勉強会を立ち上げたのが2021年11月。以降、情報収集や入念な打ち合わせを重ね、運営の準備を進めてきたそうです。

「勉強会を機にいろいろ調べてみ



来場者をもてなす餅つき。子どもたちも興味深く見守っていました

ると、全国各地の交通量が多い通りで、歩行者天国の実績実績があることもわかりました。実施できたら長引いたコロナ禍の閉塞感を払拭できるチャンスになるという期待もありました。

駅前には観光やビジネスで訪れる人が多いエリア。一方でマンション建設も進み、新たな生活の場にもなりつつあります。今回は翌日に「いわて盛岡シティマラソン2023」が予定されていたこともあって、偶然ポスターを見てイベントに参加した人も多かったとのこと。県外の観光客からは「岩手の別な面を知ることができた」という声が寄せられました。関係者や参加者、ボランティア等を含め、およそ300人が関わっ

た同イベント。岩手の玄関口にコロナ前の賑わいを取り戻そうという、周囲の協力も大きかったようです。

**歩いて楽しむ、まちの起点に**

時代を越れば、盛岡駅開業とともに発展してきた駅前エリア。1982（昭和57）年の東北新幹線開業時に「駅前に新しい街並みをつくりたい」という構想のもと、歩道整備事業がスタートし、街路樹や街路灯、花壇、ベンチなどが設置されました。そうした整備と合わせて、盛岡駅前商店街振興組合の活動もさかんになり、横のつながりも広がっていきました。

「JRの皆さんを始め、各商店街間の交流、関係諸機関と日頃から関わってきたことで顔の見える関係が自然に生まれ、イベントの運営にも協力いただいた」と石田さん。

木伏、大通、河南地区へ歩く人の流れをつくる「起点」となるのが盛岡駅前。

盛岡市内で行われる歩行者天国は、材木町「よ市」、春から秋まで定期開催される大通商店街、八幡町の「八幡ぼんぼこ市」などいくつかあり、同イベント



北の玄関口でビジネス客や観光客も気軽に参加できるイベントは、話題にもなりそうです

の継続は盛岡全体の回遊性向上にもつながりそうです。将来的には、歩道に隣接する道の一部をパブリックスペースとして活用する「パークレット」による駅前通りの定期的な広場化、駅前のバリアフリー化なども構想の一つにあるといいます。

「今年は、中の橋の『monaka』もオープンする予定です。また、大通商店街も新しいチャレンジを始めています。まちなかにマンションが増えて人が増える一方、商店街に元気がなくては残念。単にイベントをやるのが目的ではなく、生活者も観光客も市内あちこちの素晴らしさを知って欲しいですね。みんなで協力して中心街にも楽しいことを生み出していきます」。

早くも2024年の開催準備に目を向ける石田委員長。今年、年2回ほどの開催をめざします。



「暖かいシーズンに夕方からスタートするのも面白い。近隣に宿泊される方も参加して楽しめそうです」と石田委員長は意気込み十分